

省エネに関する取り組み結果（「取組み項目点検記録表」集計結果）

確認事項			評価点数	
			22年度	21年度
電気使用量の削減	照明	昼休み・時間外勤務時のオフ	4.4	4.4
		会議室、給湯室・トイレ等のオフ	4.8	4.7
		廊下・階段のオフ	4.6	4.6
		自然光の活用	4.3	4.4
	OA機器	昼休み・時間外勤務時のオフ	3.8	3.7
		長時間離席時のオフ	4.1	4.2
		節電機能の設定確認	4.1	4.2
		最終退庁者の電源オフの確認	4.9	4.9
		メール利用によるFAXの制限	4.2	4.2
	冷暖房	空調調整(冷房28℃、暖房19℃)	4.2	4.1
		窓、ブラインドによる室内温度調整	4.5	4.5
		クールビズ、ウォームビズ	4.6	4.6
	その他	テレビ主電源オフ	4.1	4.2
		エレベータ利用を控える	4.7	4.9
燃料使用量の削減	公用車	エコドライブ(省エネ運転)	4.5	4.6
		アイドリングストップの実践	4.0	4.0
		余計な荷物を積み込まない	4.5	4.5
		相乗り等による効率的利用	4.1	4.1
		タイヤ空気圧の点検・適正維持	3.8	3.8
		走行ルート of 合理化	4.3	4.4
		燃料使用量の把握・管理	4.3	4.5
	施設	給湯機器等の効率利用	4.5	4.4
		厨房機器等の効率利用	4.4	4.4
		燃料使用量の把握・管理	4.5	4.4
省資源化・グリーン購入	用紙類	印刷物作成部数を最小限にする	4.3	4.4
		両面印刷の徹底、使用済み用紙の裏面使用	4.2	4.1
		メール活用による用紙類の削減	4.1	4.1
		使用量の把握・管理	4.2	4.1
	水利用	洗面所、流しの節水の励行	4.5	4.5
		その他水利用時の節水の実践	4.4	4.4
	減ごみ	使い捨て用品の使用、購入を控える	4.0	3.9
		ファイルやフォルダー等の再利用	4.3	4.2
	購入品	環境配慮物品の購入	3.3	3.3
		文具等の詰替え可能品の購入	4.1	4.0

## ○取組みの評価方法

(1) 各課等において、「点検記録表」を用いて、「電気使用量の削減」「燃料使用量の削減」「省資源・グリーン購入」の各確認項目に関し、月ごとに点数（「常に取り組んでいる」5点、「概ね取り組んでいる」4点、「ときどき取り組んでいる」3点、「あまり取り組んでいない」2点、「取り組んでいない」1点）を付け自己評価を行う。

(2) (1)により自己評価を行った「点検記録表」の提出を受け、個々の課施設等における項目ごとの平均点から、全課施設等を通じた項目ごとの平均点を求める。

(3) (2)により求めた平均点を、各項目における評価点とする。

(4) (1)～(3)によって上下半期ごとの評価点数の平均点数を年間の評価点数とする。